

警察署協議会会議録

春日警察署協議会

開催年月日時	令和6年11月14日 午後4時00分から 令和6年11月14日 午後5時20分までの間	
開催場所	春日警察署5階大会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下11名
	警察署	署長、副署長、会計管理官、生活安全管理官、地域管理官、刑事管理官、交通管理官、総務第一課長、総務第二課長、警備課長、総務第二係長
議事概要		
<p>【会長挨拶】</p> <p>○ 先日、警察学校の卒業式に参加させていただいた。表彰される方々に女性が多く、男女平等に評価されているのを見て、時代を感じた次第である。 輝いている卒業生たちを見て、気が引き締まる思いで、私達も日々を新たな気持ちで、新しいこと、出来ることをしっかりやっていかなければならないと思った。</p> <p>○ 昨年、私はパソコンのサポート詐欺の被害に遭いかけたが、いざ当事者になると気は動転し、冷静な判断ができなくなることを身をもって感じた。 今は、投資詐欺やロマンス詐欺が多いと聞いている。そこで、一般の方が、「これは詐欺ではないか？」という気付きのポイントについて、県民に分かりやすく伝えていただく被害防止啓発活動をよろしく願います。</p> <p>【署長挨拶】</p> <p>○ SNS型投資詐欺・ロマンス詐欺が非常に増えてきている。当署管内だけでも被害総額は、5億円以上にのぼっており、一度に1,000万円以上もの被害に遭った方もおられる。警察として、いかにこれを防ぐかという取組の中で、今まで様々なところで広報啓発活動を行ってきた。 本日、SNS型投資・ロマンス詐欺被害防止のYouTube動画をアップした。当署インフルエンサーを中心に、全署体制で作成した約40秒のショート動画である。是非ご覧になった後、他の方へと拡散していただき、多くの方がこれ観ることによって、防犯意識を高めていただければ有難い。 この取組は、以前から要望のあった「心に響く、わかりやすい広報活動の推進を」といった皆様からのご意見を基に、取り組んだものである。引き続き忌憚のないご意見を聞かせていただきたい。</p>		

議 事 概 要

【報告事項】

春日警察署第3四半期の治安情勢について（署長）

- 1 刑法犯認知件数について
- 2 交通事故発生件数について

【議事】

自転車に係る道路交通法の改正について（交通管理官）

- 1 改正に関する説明
- 2 自転車乗車時のヘルメット着用について

【質疑応答】

○ 副会長から、「自転車の取締りを行う際の年齢制限はあるか。また、ながらスマホなどの取締りの際、違反者の人物特定はどのようにするのか。」旨の質疑があり、交通管理官から、「年齢制限は定められていない。人物特定は、身分証明書や学生証等により行うが、無い場合は家族等に連絡して確認する。」旨の回答があった。

○ 委員から、「交通事故発生について、事故の原因は何なのか。道路構造上の問題なのか、例えば、こういった規制をかければ事故が減るといった対策や見込みがあれば、聞きたい。」旨の質疑があり、交通管理官から、「事故の多い場所としては交差点があげられ、県内の約5割近くの事故は、交差点やその付近で起きている。原因としては、前方や周囲をよく見ていないなどの安全不確認が1番の原因である。道路構造については、道路管理者と定期的に点検を行って対策をとっている。基本的には、信号や標識等を含む交通ルールをしっかりと守っていただき、安全確認を確実に行っていただければ、事故は減っていくものと考えている。」旨の回答があった。

○ 委員から、「自転車の取締りには、力を入れていただきたい。県道31号線沿いは渋滞もひどく、事故が多いと感じている。」旨の質疑があり、署長から、「昨年と比べると自転車事故件数は減っており、取締りや注意喚起、自転車マナーアップ促進活動の効果が現れてきていると思う。」旨の回答があった。

○ 委員から、「自転車に乗っている方のなかで、交通法規がよく分からない小学生等の子どもたちに対して、今後どのように指導していくのか。モペットやラウンドアバウト交差点といった新しい物に関する指導は、どのようにしていくのか。」旨の質疑があり、交通管理官から、「小学生対象の交通安全教室の中で、自転車の乗り方について、特に「信号をしっかりと守る」、「見通しの悪い交差点では徐行して、周囲の安全を確認する」といった基本的なことを指導している。今後も分かりやすく、具体的な指導を心掛けていく。」旨の回答があった。併せて、交通管理官から、小型モビリティの反則切符制度とラウンドアバウト交差点についての説明が為された。

更に署長から、「ラウンドアバウト交差点については、管轄交番員に重点的に回ってもらうなど、指導や警戒を強化する。小型モビリティ等の新しい乗り物

議 事 概 要

については、署員へ向けた教養も継続的に行っていく。」旨の回答があった。

【総括】

会長から、「市内は狭い道が多く、自転車専用道路もまだまだ少ない。自転車ルールやマナーを知ってはいるが、実行できていない人がいて、全体の意識がなかなか高まらないところが問題であると思う。利用者の意識を高め、皆のマナーアップに繋がるような広報活動を、引き続き YouTube などを活用してやっていただけるとありがたい。」旨の総括があり、会議を終了した。